

1年 幼稚園交流

10日（火）に三陽幼稚園、18日（水）にみたけ台幼稚園と『学校はたのしいよの会』をしました。一年生は、幼稚園の園児のことを考えながら、学校探検や学校案内、学校クイズなどの活動を計画して、園児に学校のことを一生懸命教えていました。お兄さんお姉さんとしてよくがんばり、一年生も幼稚園生も笑顔いっぱいの一と時になりました。



3年 なし園 落ち葉踏み

4日（水）に、1年間総合の学習でお世話になった村田さんのなし園で、来年度の土づくりのために、木の周りに掘った穴に梨の落ち葉、わらや肥料を入れ踏み固める、「落ち葉踏み」を行いました。

落ち葉ふみは、わらと土をまぜるのがむずかしかったです。あながすごく深くてびっくりしました。聞いたら70cmと教えてくれました。最後にひりょうを入れました。すごく重かったし、たくさん入れるんだと分かりました。わたしは、ねっこに「ありがとうございました。」と言えたと思います。

（2組 大平 望愛）



3年 福祉体験

5日（木）に、福祉体験として聴覚に障害のある方から、普段の生活や使っている道具、手話についてお話をうかがいました。

手伝ってあげようとしたとき、後ろからしゃべっても聞こえないので、かたをとんとんしたらわかるということがわかりました。

（1組 本柳 薫）

朝おきるときは、タイマーをまくらの下にせっちして、まくらがゆれて起きることがわかりました。ありがとうという手話を教えてもらったので、ほかにもおぼえていきたいと思います。

（3組 齋木 洋人）



4年 福祉体験

2日（月）に、福祉体験を行いました。視覚に障害のある方から盲導犬との生活についてお話をうかがったり、アイマスクをして校内を歩く体験をしたりしました。

福祉体験では、目の不自由な人の生活や買い物のしかたについて教えてもらいました。盲導犬は目の不自由な人を導く犬だということがわかりました。盲導犬は伏せをしたり、人を椅子まで案内したりすることができて、すごいなと思いました。

（2組 稲垣 斗威）

今日の福祉体験で視覚障害者の方にとっては盲導犬や白杖がすごく大切な物なのだと思います。アイマスク体験では周りが見えず少しパニックになりましたが誘導者がいてくれたおかげで落ち着くことができました。今回の体験で盲導犬などはとても大切なのだと思いました。

（3組 江口 航宇）



4年 社会科見学

11日（水）に、横浜都市発展記念館やランドマークタワーへ行きました。お話を聞いたり、当時の人が担いでいた道具・もっこの体験をしたりして、吉田新田に関する学びを深めました。

吉田新田の入り海の所に行ってみたら、海を埋め立てた証拠がありました。それは、地面が斜めになっていることです。私は社会科見学に行って四年生最後の社会科見学だったので、たくさんメモを取りました。五年生の子浦で課題を直し、成功したことを生かし、がんばろうと思います。 (1組 宇田 正恵)

吉田新田の場所や作り方について知ることができました。もっこ体験で私たちが持ったのは10kgでしたが、実際には60kg運んでいたようです。10kgでも大変なのに、昔の人は60kgも持っていてすごいなと思いました。

(2組 松本 芽奈)



5年 球技交流会

6日（金）にもえぎ野小学校と球技交流会を行いました。子どもたちは「交流会」ということを意識し、勝負にこだわりすぎず、もえぎ野小学校の友達と楽しくサッカー、バスケットボールに取り組みました。見ている子どもたちも元気でプレーしている友達を勇気づける応援がたくさんありました。



5年 収穫祭

12日（木）に収穫祭がありました。米作りで春から様々なことを学ばせていただいた村田さん、わら細工でもお世話になった衛藤さん、田んぼを貸していただいた中島さん、みたけ米サポーターの方々や地域ボランティアのみなさん、保護者のお手伝いのみなさん、おやじの会のみなさん、学校地域コーディネーターの方々にご協力いただき、収穫したみたけ米でもちつきを行いました。登校支援見守り隊の方々を招待し、つきたての餅を味わいました。



6年 福祉体験

10日（火）認知症について正しく理解するためのお話を聞きました。優しく接することで認知症の方の気持ちが穏やかになり症状の進行が緩やかになること、

物忘れや思い込みをしてしまう脳の仕組みなどについて教えていただきました。困っている人を見かけたときにどのように声をかけたらいいのか、体験を通して学ぶことができました。

